

伊勢の神宮

式年遷宮写真展

写真||南川三治郎

主催||白鷹町文化交流センター

2014年8月30日〔土〕—9月21日〔日〕

開場時間||午前9時〜午後7時

休館日||9月1日(月)、8日(月)、16日(火)

観覧料||一般個人500円 高校生200円 中学生以下無料

“伊勢和紙”へのプリントで蘇る

第六二回神宮式年遷宮の

壮大な祭りと行事の記録!

あゆむ

会場 = 白鷹町文化交流センター AYU:M

〒992-0771 山形県西置賜郡白鷹町大字鮎貝7331番地

特別協力：神宮司廳

助成：公益財団法人岡田文化財団

協賛：株式会社ニコン、株式会社濱田総業、
武蔵エンジニアリング株式会社

協力：株式会社写真弘社、大豊和紙工業株式会社

伊勢の神宮 式年遷宮写真展

第62回神宮式年遷宮の壮大な祭りと行事の記録！

伊勢の神宮で、1300年もの長きにわたって執り行われてきた「式年遷宮」とは、20年に一度、神宮の杜にある全く同じ御敷地に、古来変わらぬ技法で御社殿をはじめ、御装束御神宝など一切を新しく調べて、旧殿から新殿へ、天照大御神をはじめとする神々様に御遷りいただく儀式です。

第62回目の遷宮は、平成17年5月から諸祭・諸行事が執り行われ、平成25年10月に遷御の儀が斎行されました。



南川三治郎プロフィール

1945 三重県に生まれる
1966 東京写真大学（現・東京工芸大学）卒業
大宅壮一東京マスコミ塾・第一期出塾

「ヨーロッパの人と文化」をテーマに国内外の雑誌媒体を中心に発表。自ら決めたテーマを現地で長い時間をかけ丹念に取材し著書は50冊以上にのぼる。

ミロ、ダリ、キリコ、シャガールといった20世紀後半のアート・シーンを代表する巨匠たちとそのアトリエを撮影した『アトリエの巨匠・100人』（新潮社刊）や、グレアム・グリーン、フォーサイス、マイケル・クライトンといった欧米のミステリー作家とその書齋を撮影した『推理作家の発想工房』（文藝春秋刊）は代表作。

世界遺産ヴェルサイユ宮殿の全貌を撮影した『Château de Versailles』はじめ巡礼道として世界遺産に認定されたスペインの「カミーノ・デ・サンティアゴ」と日本の「熊野古道」はいずれも銀座・和光ホールを皮切りに各地で写真展を開催。

ここ数年は2013年に挙行された「伊勢神宮」の第62回神宮式年遷宮にフォーカスをあて撮影を続けてきた。

これまでに訪れた国は延べ30カ国、インタビューは500人以上にのぼる。

2011年、写真展『華麗なるヴェルサイユ宮殿』、2013年『アトリエの巨匠100人』を白鷹町文化交流センターで開催。

南川三治郎 公式ホームページ▶ <http://www.s-minamikawa.com/>



ふれ太鼓



▲お白石持行事 川曳ぎ



▲鎮地祭(内宮)



▲新御正殿(内宮)

関連イベント

ギャラリートーク

日時＝8月30日(土) 午後2時～
会場＝ギャラリー内 (入場には当日の観覧券が必要)

アーティストトーク

日時＝8月31日(日) 午後2時～
会場＝文化伝承室
参加料＝無料

会期中のイベント

第22回うたごえ喫茶あゆーむ

日時＝9月13日(土) 午後1時30分～午後3時30分
会場＝文化伝承室
会費＝500円 (ワンドリンクつき)



白鷹町文化交流センターAYU:M

〒992-0771 山形県西置賜郡白鷹町大字鮎貝7331番地
■お車でお越しの場合／山形市より国道348号線で約35分
■電車でお越しの場合／
赤湯駅より山形鉄道フラワー長井線〔荒砥行き〕で
「四季の郷駅」下車 (赤湯駅から約50分) 徒歩約4分

TEL.0238-85-9071